

飯田市新型コロナウイルス感染症対策
第1回 専門家会議 次第

令和2年11月11日(水) 13:30～
於：飯田市役所 2階 市長公室

1 開 会

2 市長あいさつ

3 事務連絡

4 協 議

(1) BACK TO 飯田 キャンペーンについて

(2) 成人式における感染症対策について

5 その他

6 閉会

飯田市学生応援PJ第2弾

『結いターン学生ふるさと帰省事業 ～Back to 飯田～』（案）

飯田市結いターン移住定住推進室

1 目的

飯田市出身で県外に居住している学生は、コロナ禍において不安な日々を過ごしながら学業に励んできているが、帰省についても、その可否を含めて迷ったり、帰省できずにいる者も多い。こうした状況の中で、本事業を次の目的で実施する。

- (1) 飯田市出身の学生が、年末年始に、本人も家族も安心して帰省できる地域環境をつくること。
- (2) 飯田を離れている学生が、ふるさと意識を高め、後々のUターン検討を含めて、飯田市とのつながりを再認識してもらうこと。

2 対象者及び対象期間

- (1) 県外でPCR検査または抗原定量検査を受けて帰省した、飯田市出身で県外に在住している学生（社会人学生を除く）。なお、対象者の家族が飯田市に居住している場合に限る。
- (2) 事前に検査を受けて、令和2年12月19日（土）～令和3年1月11日（月・祝）の間に帰省した学生。

3 事業概要

- (1) PCR検査または抗原定量検査費用の一部補助 ※簡易検査キットは対象外。
 - ①帰省日前2日以内に行う検査に要した費用を補助対象とし、実施地域は県外に限る。
 - ②検査費用に対する補助額は、PCR検査の場合は18,000円/人、抗原定量検査の場合は6,000円/人を上限とし、実際の費用と比較してどちらか少ない方の額とする。
 - ③申請は、1人1回とする。
- (2) 交通費の一部補助
 - ①交通費に対する補助は、定額2,000円/人。
 - ②利用交通機関は問わない。
- (3) 原則として、PCR検査費または抗原定量検査費用及び交通費の一部補助はセットとする。

4 申請方法

- (1) 申請者
検査を受けて帰省した者（学生）
- (2) 申請書類及び添付書類
 - ①交付申請書兼請求書
 - ②領収書の原本 ※診断書は不要
 - ③学生証の写し
 - ④振込口座の通帳の写し
- (3) 申請方法 ※様式は公式ウェブサイトに掲載。
 - ①窓口（結いターン移住定住推進室）
 - ②郵送（結いターン移住定住推進室）
- (4) 申請期限
令和3年2月10日（水）

飯田市成人式については、コロナ禍においても地域の将来を担う若者の門出を地域で祝う大切な行事として、地域全体で新成人を暖かく迎えらるるよう感染予防策を講じて実施する。

なお実施の可否については、感染状況を踏まえた専門家会議の指導、助言を受けて判断する。

1 飯田市成人式の概要

(1) 開催日

令和 3 年 1 月 10 日(日)

(2) 目的

地域として成人をお祝いするとともに、新成人が地域（ふるさと）に愛着と誇りを持ち、将来における自己のあり方を見つめる機会とする。

(3) 開催方法

地区分散型 全 16 会場（最小 10 人～最大 130 人規模）

各地区で実行委員会（新成人含む）を組織し、企画運営

(4) 実施における感染予防対策

- ▶ 3密の回避（会場設営、受付等において）
- ▶ 祝賀会(会食)を開催する場合の感染予防対策の徹底
- ▶ 当日の検温、マスクの着用、消毒液の設置
- ▶ 換気の徹底
- ▶ 成人式参加者への体調管理徹底の事前依頼

※公民館主事会で飯田保健所長による新型コロナウイルス感染症に関する研修を受け、感染予防の理解を深め、効果的な対策を講ずる。

※具体的な感染予防対策について、別途、専門家会議の指導、助言を受ける。

2 抗原定量検査補助について

(1) 目的

飯田下伊那地区外在住の新成人が、より安心して参加いただくとともに、成人式開催への関係者の理解を促し、地域全体として成人をお祝いする環境を整えるため、希望する参加者が抗原定量検査を受検できる体制を調整するとともに、検査費用の一部を助成する。

(2) 補助の内容

ア 対象者

飯田下伊那地区外に在住する成人式参加者で検査を希望する者（約 600 名※）

※ R2 成人該当者数 1,251 人（男性 609 人、女性 642 人）

→出席見込み 849 人（過去 3 年の平均出席率 67.9%）

→出席見込みのうち、飯伊外からの参加者数 600 人（出席見込みの約 72%）

イ 補助概要

検査を受ける新成人に対し、検査費用（8,000 円 税込）の一部（6,000 円）を補助

ウ 抗原定量検査について

(ア) 協力医療機関及び検査可能数（飯田保健所の指導により各医療機関と調整を実施）

医療機関	住所	検査可能数
(一財)中部公衆医学研究所	飯田市高羽町 6 丁目 2-2	300
瀬口脳神経外科病院	飯田市上郷黒田 218-2	400
下伊那厚生病院	高森町吉田 481 番地 13	120
		計 820

(イ) 検査実施期間

令和3年1月8日（金）午後から1月10日（日）午前（完全予約制）

エ 抗原定量検査実施方法

(ア) 新成人への案内、事前集約

- ▶ 飯田市公民館から補助制度の案内を郵送する。
- ▶ 検査希望の場合は、11月末までに飯田市公民館に申し込む。
- ▶ 新成人の希望に応じて、検査をする医療機関、検査日時を飯田市公民館が指定する。
12月中旬を目途に新成人にクーポン券とともに通知する。
- ▶ 医療機関に、名簿（新成人氏名、住所、生年月日、連絡先記載）を送付する。

(イ) 検査当日

- ▶ 新成人は指定された日時、医療機関で検査を受ける。
- ▶ クーポン券を持参し、医療機関窓口で自己負担分のみ支払う。
- ▶ 【陰性の場合】検査結果の連絡方法を調整中。
- ▶ 【陽性の場合】医療機関から保健所へ連絡され、保健所から本人へ連絡する。
医療機関は飯田市公民館へ対象者及び陽性結果の連絡をする。
- ▶ 【偽陽性の場合】陽性の場合に準じる。医療機関にてPCR検査を実施。

(ウ) 飯田市から医療機関への補助額支払い方法

- ▶ 検査実施後、医療機関が飯田市公民館へ補助額分総額を請求する。
- ▶ 飯田市公民館から医療機関へ振り込む。

3 市民への広報について

飯田市成人式の実施における感染予防対策(抗原検査補助を含む。)について、広く市民への広報を実施する。